

医学研究に関する情報公開

アーサムセラピューティクスでは、患者さんなどからご提供いただいた組織、細胞あるいは診療情報（以下、試料・情報といいます）を用いて創薬研究を行っています。試料・情報を提供いただくにあたっては、個人情報保護法や国が定める医学研究に関する指針※を遵守し、ご提供いただく皆様から同意を取得することを原則としています。過去に提供いただいた試料・情報を新しい研究に利用するにあたり同意をいただくことが難しい場合や、試料・情報をアーサムセラピューティクス以外の第三者に提供して共同研究を行う場合、測定や分析などを目的として海外にある者に対し試料・情報を提供する場合など、前記法令や指針に基づいた情報公開の対象となる研究について、以下の通り公開いたします。

なお、アーサムセラピューティクスでは、提供者が特定できないように匿名化された試料・情報を入手し、研究に利用していますので、研究利用の中止を希望される場合は、受診された医療機関へご相談ください。

※医学研究に関する指針

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省）

「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）

名称	脈管奇形を有する日本人患者に由来する病変組織における変異遺伝子の同定
利用目的・利用方法	脈管奇形の病変組織における体細胞性遺伝子変異の同定を目的とし、病変組織片より DNA を抽出後、シーケンス解析で特定の遺伝子の変異の有無を調べます。
利用する試料・情報	脈管奇形患者の病変組織片・診療情報
試料・情報の入手先	岐阜大学医学部附属病院、信州大学医学部、国立成育医療研究センター、大阪大学医学部、大分大学医学部、慶応義塾大学医学部
利用する者の範囲	岐阜大学医学部附属病院、信州大学医学部、国立成育医療研究センター、大阪大学医学部、大分大学医学部、慶応義塾大学医学部、ARTham Therapeutics 株式会社、研究受託機関
研究責任者	長袋 洋